

第二講 古代オリエント史

古代オリエント人の生活

「楽しきはビール 苦しきは旅路」

八本の足のある頭のない魚＝蛸、胡瓜、生簀

ナツメヤシと大麦

羊と牛、ロバ

古代オリエント史の発見

従来の史料

ヘロドトスやクテシアス、マネトンなどの古典の作品

旧約聖書

19世紀に新史料の発見と解説

ロゼッタ石：シャンポリオン

神聖文字、民衆文字、ギリシア語

ベヒストウン碑文：ローリンソン、ヒンクス

ペルシア語、エラム語、バビロニア語

アッシュールバニパルの大図書館（コルサバード）

『ギルガメシュ叙事詩』：

ニムロデ（アッシリア語）

ギルガメシュ（古バビロニア語）

ピルガメシー（シュメール語：老人が若者である）

前8世紀のアッシリア語版

←前2000年頃のシュメール語版

←前2450年頃、神格化

←前2600年頃の実在の人物

1872年 大英博物館員 ジョージ=スミス

第11話の断片 「方舟がニシルの山に漂着した

.....

私は鳩を放った。

鳩は飛んでいったが、舞い戻ってきた。
休み場所が見つからずに、引き返してきたのだった。

.....」

『ノアの洪水』のカルデア版

12月 学会発表

『デイリー・テレグラフ』紙の懸賞金

翌年 ニネベへ→欠損部分 17行分の粘土板を発見

物語：

ウルクの王：身体の三分の二は神、三分の一は人間

父はルーガルバンダ、母はリマト・ニンスル

アヌ神→エンキドゥを作る

シャムハト・決闘・友人

香柏の森にてフンババ退治

イシュタル女神→天牛・エンキドゥの死

ギルガメシュの放浪→ウトナピシュティム・命の草

蛇に奪われる

考古学発掘

ニネベ：レイヤード（1847）

バビロン：ドイツ隊（1899）

ボアズキョイ：ヴィンクラー（1906）

ウル：レナード＝ウーリー（1912）

イラク南部の自然

ティグリス・ユーフラテス川の洪水原

高温と極度の乾燥

土壤に含まれる極度の塩分→微生物の生息を妨げる

灌漑の効用：水の供給と地下水の上昇を抑制

人の住む世界は限られている

シュメール人

『ギルガメシュ神話』（イシン=ラルサ時代）

『シュメールの王名表』（バビロニア時代）

大量の行政経済文書（粘土板）の出土

初期王朝期Ⅰ期（前 2900 - 2750）：ケンギル同盟

Ⅱ期（前 2750－2600）：ギルガメシュ・エンメ=バラゲシ

Ⅲ期（前 2600－2350）：ラガシュのウル=ナンシエ朝

ウルカギナの改革

アッカド帝国（前 2370 - 2250）

サルゴン

ナラーム・シン

グチ人の侵入（前 2250 - 2120）

ウル第三王朝（前 2112－2004）

ウル=ナンム

イシン=ラルサ時代（前 2017－1763）

バビロン第一王朝（古バビロニア王国）（前 1894－1595）

ハンムラピ（第 6 代、前 1792－1750）

ヒッタイト人の侵入

シュメール人の社会

ダイメル・シュナイダーの「神殿国家論」

ジェイコブセンの「原始民主政論」

神話を基礎

原始民主政→原始王制→原始帝国（アッカド帝国）

中原の「デスポティズム論」

ディアコノフの「ノモス国家論」

灌漑王政

王（lu-gal）

王領地・神殿領・私有地

託営地保有者（lu-kur-dab-ba）

sub-lu-gal→槍兵／灌漑の集団労働
託営地非所有者 (lu-kur-nu-dab-ba)
王や女王の倉庫から食料を支給

レポート課題

学部	学年	学籍番号	名前

手持ちの世界史教科書において古代オリエント史に関するキーワードを5つ選びなさい。

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

古代オリエント史年表

初期王朝期 I 期（前 2900 - 2750）：ケンギル同盟

II 期（前 2750 - 2600）：ギルガメシュ・エンメ=バラ
ゲシ

III 期（前 2600 - 2350）：ラガシュのウル=ナンシェ朝
ウルカギナの改革

アッカド帝国（前 2370 - 2250）

サルゴン

ナラーム・シン

グチ人の侵入（前 2250 - 2120）

ウル第三王朝（前 2112 - 2004）

ウル=ナンム

イシン=ラルサ時代（前 2017 - 1763）

バビロン第一王朝（古バビロニア王国）（前 1894 - 1595）

ハンムラピ（第 6 代、前 1792 - 1750）

ヒッタイト人の侵入

カッシート（前 1595 - 1170）

アッシリア帝国（前 745 - 609）

ティグラトピレセル 3 世

サルゴン 2 世

エサルハドン

アッシュールバーンアプリ

新バビロニア王国（前 625 - 539）

ナボポラッサル

ネブカドネザル 2 世

アケメネス朝ペルシア（前 559 - 330）

キューロス 2 世

ダレイオス 1 世